

1	表題名(ふりがな)	白山比咩神社(しらやまひめじんじゃ)		
2	資料名(ふりがな)	白山比咩神社(しらやまひめじんじゃ)		
3	作成者(所属)	小阪大(白山市)		
4	内容分類	地域文化資料		
5	内容細目	信仰, 神社, 宮		
6	対象時代・年	令和元年(2019年)		
7	地域	石川県白山市		
8	検索語(キーワード)	信仰、神社、白山本宮、白山さん(しらやまさん)		
9	内容	<p>白山比咩神社・白山本宮・加賀一の宮 (白山市三宮町)</p> <p>古くから加賀の人たちに崇敬されてきた神社で「白山(しらやまさん)」と呼ばれる。霊峰白山(標高2707m)をご神体とし、伊弉諾、伊弉波、菊理姫を祀る。白山山頂に奥宮がある他、大汝峰(標高2684m)、別山(標高2399m)にも祭神を祀る。</p> <p>神社口伝によると創建は崇峻3年(BC91)で舟岡山に創られたと伝わる。その後、応神28年(318)に手取川畔に遷座したという。霊亀2年には、社地が崩壊したため、東南の地(現古宮公園)の地に遷宮したと伝わる。文明12年(1480)、鶴来今町からの出火により類焼し、その後社地を三宮に遷座する(白山荘巖講中記録)。</p> <p>明治2年神仏判然令により、白山寺惣長吏澄遥は三神直藤原澄遥と改名し、神職となる。その後、本地堂、釣鐘堂は取り払われた。本地堂は、解体され、木津町の須郷白山神社として再利用されている。明治4年(1871)白山本宮から白山比咩神社と改称され、国幣小社に列する。</p>		
10	特色	加賀白山信仰の中心的な施設		
11	提示種類	映像(静止画)		
12	関連資料			
13	利用分野	観光		
14	ファクトデータ			
15	プロセス			
16	結果			
17	記録媒体	JPEG		
18	権利者(連絡先)	白山市観光文化スポーツ部文化財保護課		
19	協力者(連絡先)	白山比咩神社		
20	許諾情報			
21	利用注意			
22	登録日	2019年11月23日／小阪大		